スロバキア合気道協会30周年

令和6年度 大学合気道部員海外派遣



植芝本部道場長の指導による講習会

SAA（スロバキア合気道協会）創立30周年記念の講習会・演武会は植芝充央本部道場長をお招きし、6月7日から9日までスロバキア共和国トルナヴァ市にて開催された。また合気会主催令和6年度大学合気道部員海外派遣も併せて行われ、大学の合気道部に所属している現役学生6名が同行した。

7日から9日までトルナヴァ市シティ・ホールにて30周年記念講習会が行われた。3日間で計4回の稽古が行われ、全ての指導を植芝本部道場長が指導された。

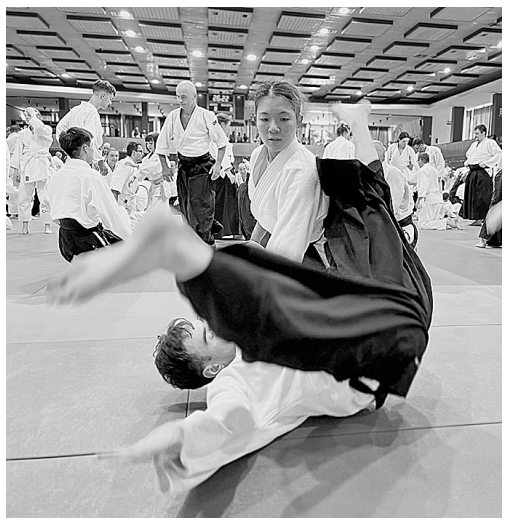
植芝本部道場長は基本技を中心に、入身、転換、転身、呼吸法が技の随所で活かされていることを強調し指導された。今講習会には、23か国約400名が参加した。参加者は年配者から子供まで皆一同に精一杯稽古に励むとともに、国を跨いでの道友との稽古を楽しんでいた。また、日本から同行した学生は、日頃接する機会の少ない海外の会員との稽古に玉のような汗をかきながら、稽古に励んだ。



植芝本部道場長を中心に

8日には、午前2時間、午後2時間の計4時間の稽古後に、演武会が開催された。演武会には、川上泰弘駐スロバキア日本国特命全権大使がご臨席され、開会に先立ち祝辞を述べられた。演武会は、学生たちの演武を皮切りに各国の参加者演武、SAA指導者演武と続き、締めくくりとして植芝本部道場長による演武が行われ、盛会のうちに終了した。

演武会終了後、祝賀会が行われ、参加者は改めてSAA30周年をお祝いし、各国の参加者との交流が図られた。



共に汗を流す

9日の講習会では、3日間のまとめとしての植芝本部道場長の稽古が行われた。講習会終了後、植芝本部道場長はスロバキア語で挨拶され、惜しみない拍手が送られ、30周年記念行事の幕が閉じた。

記念行事と併せて行われた学生派遣は、植芝本部道場長の海外出張に学生を同行させることにより、学生に合気道が海外に拡がっていることを実感してもらうとともに、現地での稽古と交流を通じて今後のさらなる稽古意欲の向上、学生合気道の活性化をはかるものである。

応募資格は左記のとおり。

①出発日時点で満20歳以上

②大学合気道部（本部道場指導部関係の部活・サークル等）に所属していること

③すでに初段以上を有する、または出発日までに初段を取得見込みの者

④合気道の稽古を熱心に行なっており、卒業後も稽古を継続する強い意志のある者

⑤応募時点で指導者、保護者、所属する大学合気道部の顧問の同意を取得する者

平成30年（2018）の英国派遣、平成31年（2019）のハンガリー派遣の後、令和元年（2020）のブルガリア派遣はコロナ禍により中止されたため、4年ぶりの実施となった。

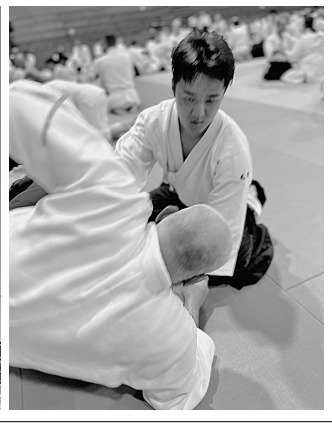
SAA会員のサポートを受け、学生たちは今後の合気道における大きな糧となる体験を得たと思われる。SAAのさらなる発展と今回参加した学生たちの今後に大きな期待を抱き帰国の途についた。

（本部道場指導部指導員　深浦徹也）



現地会員と共に





第21回全国高校合気道演武大会

ところ　東京武道館

主催　全国高等学校合気道連盟

演武　加盟校演武
植芝充央本部道場長模範演武

ときは　8月2日（金）
午前11時半開場
午後12時半開会
午後3時半閉会

（予定）

全日本少年少女合気道錬成大会

令和6年度全日本少年少女武道（合気道）錬成大会が、7月21日（日）午前11時から、東京・千代田区の日本武道館で開催される。

全国の小・中学生を対象に基本錬成を主眼とし、合気道の正しい普及並びに心身の錬磨と相互の親睦を図り、我が国の将来を担う青少年の健全なる育成を目的としている。

錬成内容は、稽古錬成（基本技の稽古）、演武錬成（各団体ごと2分間の自由演武）。



毎月10日発行

発行所
東京都新宿区若松町17番18号（郵便番号162 0056）
公益財団法人　合気会
（合気道本部道場）
編集人　可児　晋
電　話03（3203）9236（代表）
FAX03（3204）8145

購読料
1ヵ年　2,800円
郵便振替
00150－0－49527番
ご購読は、なるべく上記振替口座をご利用下さい

道歌

合気にて
よろづ力を
働かし
美しき世と
安く和すべし

入身転換

能登半島地震発生から半年がたった。未だに復旧復興の目処が全く立っていない地域が目立つようだ。被災して倒壊した建物の解体撤去が進まないと再建はできない。過疎地域が抱える問題が浮き彫りになっている。知事が記者会見で、公費解体については来年度末の完了を目指すと述べた。復興が遅いとの指摘には地理的条件や様々な要件が重なっていると説明された。

解体撤去の遅れは自治体の人手不足もあるが、それ以上に建設業界の人手不足が大きな影響を与えているようだ。コロナ禍を乗り越えた企業の設備投資意欲が強まり、建設需要は高まっている。また、残業規制も影響し、建設業界の人手不足は深刻だ。

先月末、政府は能登半島地震を踏まえ国の防災基本計画修正の概要を決定した。道路寸断や通信の遮断への対応、自治体支援の応援職員の宿泊場所確保などが盛り込まれた。同時に、政府は能登半島地震からの復旧復興支援に今年度予算の予備費から追加支援支出を決定した。

ところで、先月、厚生労働省が発表した昨年の合計特殊出生率は24年振りに全都道府県で前年を下回った。特に、東京都が1を下回ったのには驚いた。その発表の同じ日に、子ども・子育て支援法等の改正法が参議院本会議で可決・成立した。児童手当の所得制限の撤廃や「こども誰でも通園制度」の創設など子育て世代を対象とした支援が拡充された。また、子ども子育て支援特別会計並びに支援金制度の創設も決まった。国が少子化対策に本腰を入れ始めた印象である。

十日後には将来を担う子供達の全日本合気道錬成大会が開催される。楽しみだ。

（可児　晋）

道主、サムハラ神社参拝


道主を中心に

植芝守央道主は、6月22日、岡山県津山市加茂町にあるサムハラ神社奥之宮（金刀比羅神社境内）を参拝された。

参拝には、石田偉津山合氣会師範、伊野英男岡山大学合気道部顧問をはじめ、津山合氣会の方々が同行された。

その後、津山合氣会の方々をはじめ、鳥取、島根からもご一緒に懇親会が行われた。


参拝される道主

長野県連が技術講習会

長野県合気道連盟（会長萩原清）は、5月12日、栗林孝典本部道場指導部師範をお迎えし、松本市柔剣道場にて合気道技術講習会を開催、連盟傘下の20道場団体および信州大学から、合わせて110名が参加し、午後1時から3時までの2時間の講習会が行われました。

栗林師範の講習は、『構え』、『足捌き』から始まりました。爪先の向き、足裏の重心の置き方など日頃あまり意識していない点に目を向けることから始まりました。師範は、単に技の形を稽古することだけではなく、その場その場で受けの動きと対応することを楽しむことを強調されていたように感じました。


栗林師範の入身投げ

形稽古の難しさとは何か、楽しさとは何かを考えるポイントになるかと思います。特に、有段者の方はそれぞれの道場にもどってから、いろいろな形で自己の稽古や、道場の稽古の中に反映していただける講習となったと思います。

また、講習会後に栗林師範を囲んで懇親会を開催しました。稽古で汗をかいた後の冷たい飲み物は格別ですが、師範の気さくなお人柄も相まって大変盛り上がり、笑顔溢れる懇親会となりました。（長野県合気道連盟　中島久典）

香川、地域社会指導者講習会

香川県（高松市）地域社会合気道指導者研修会が6月8日・9日、香川県立武道館で開催された。新型コロナ禍で令和元年度以来、5年振りの開催になった。

今回の研修会には中央講師として合気道本部道場指導部の栗林孝典師範と梅津翔師範をお迎えし、地元講師として香川県合気道連盟会長の山本熙之師範と同理事長の西原浩師範が担当した。香川県合気道連盟所属の6団体から56名が参加した。稽古は両日とも午前、午後各2時間、計8時間実施された。初日は開会式終了後、午前の稽古に入った。


栗林師範の指導

午前は前半を栗林師範、後半を梅津師範が担当した。両師範とも参加者の状況を見ながら、基本的な内容を踏まえて指導にあたられた。栗林師範は体操の後、後ろ受身、足の運び（歩み足、送り足、継ぎ足、転回足）を説明し、角落としを例に、足の運びや後ろ受身の方向など、分かり易く示された。梅津師範は体の転換から始め、逆半身片手取り呼吸投げでは投げる時、相手と体が離れないよう、四方投げでは受身の方向についての注意があった。

午後は前半を梅津師範、後半を栗林師範が担当した。梅津師範は一教では相手の腕を前に押すのではなく、下に切り下ろす、入身投げでは投げる時、相手の体を引き寄せるなどの注意をいただいた。栗林師範は下半身の柔軟性、膝の曲げ伸ばし、力の使い方、自分の動きが相手にどのように作用するのか等をわかりやすく説明された。

2日目午前は前半を山本師範、後半を西原師範が担当した。山本師範は剣と杖の基本的な素振り、組み太刀や組み杖の基礎を指導した。西原師範は絞め技を指導した。まず絞められて落ちてしまった場合の活法、続いて前方と後方からの絞めに対する解放の仕方や技を示した。

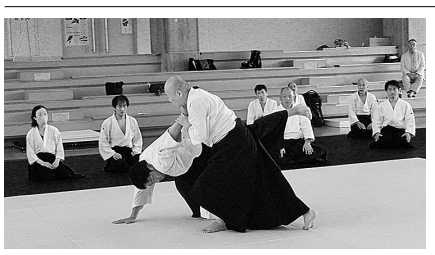
午後は梅津師範による体操の後、栗林師範が両手取りの変化技を色々と分解して示された。上位者は変に突っ張るのではなく、十分に理合いを知った上で下位者を導く、相手が正しくできるように導くことが大切であると力説された。稽古終了後閉会式があり全日程を無事終了し、密度の濃い有意義な研修会になった。

（香川県合気道連盟理事長　西原浩）

富山、講習会

富山合気会は6月8日県営富山武道館に本部道場から櫻井寛幸指導部師範を招いて講習会と演武大会を開催した。

第一部は櫻井師範による講習会、富山と近隣の県から8団体30名が参加、櫻井師範は基本技の捌きを中心に、腹から呼吸力を活かして体全体をバランスよく動かすように、特に転換や転回では腰の動き、中心軸を意識しながら捌くよう指導された。第二部の演武大会では参加者の日頃の稽古そのままでのびのびと演武を行って頂いた。演武内容は個人や団体の特色が現れ、緊張感の中、基本の技をきちんと土台にして自由奔放な体現方法が興味をそそった。


櫻井師範の指導

今回の講習会では、先師の口伝「半身の構えで腹を入れるという動作を3年続ければ腹が座る」を思い出し、改めて下半身の重要性を再認識した。また、本部道場指導者による貴重な機会には何かに気づき、会員の皆と共有化して飛躍していきたいと思います。

（富山合気会　島恵司）

四日市市連、10周年講習会

四日市市合気道連盟設立10周年記念講習会が6月8日午後1時半から、合気道本部道場指導部金澤威師範を講師にお招きして、四日市市三滝武道館内柔道場において70名の参加者が集い開催されました。

開会に当たり樋口龍馬四日市市合気道連盟監事の開会宣言、畝原正典四日市市合気道連盟理事長の主催者挨拶、続いてご指導いただき、来賓でお越しいただいた四日市市森智広市長からご挨拶をいただきました。また設立時お世話になった、四日市市スポーツ協会馬瀬隆彦会長にも来賓としてお越しいただきました。

講習会では、体の転換から始まり、合気道の基本技が行われ、特に転換での身体の使い方や姿勢を整えることが大事なこと、また技を掛けられた時の受身の取り方を解りやすくご指導いただいた。

稽古中、金澤師範には、精力的に場内を回ってご指導いただき、参加者は充実した稽古をすることができました。そしてあらためて基本技の重要性を再認識する講習会となりました。


金澤師範の指導

当日は初夏の風が心地よい好季節でしたが、会場は熱気にあふれ、汗が噴き出るほど合気道に打込むことができ、あっという間に時間が過ぎていきました。

講習会終了後、会場を「四日市プラトンホテル」に移し懇親会が行われました。

金澤威師範を囲み、和やかに会が進み、連盟の道友との交流も深めることができました。今後も10周年を迎えられたことを励みにし、地域における合気道の普及・発展に努めていくことを新たにしつつ盛会のうちに幕を閉じました。（四日市市合気道盟事務局　位田紀行）

開祖の言葉

森羅万象は武道における大いなる教えである



合気というものは、森羅万象どんなものでも極意に取り入れなくてはならない。取り入れるのではなく、教えを受けなくてはならぬ、取り入れるというと語弊があって人の物を盗むという事で、天の賊になってしまう、取り入れる必要はないが、これみな我々の教えである。

武道を土台にして

森羅万象は武道における大なる教えであります、これを見逃してはいけない、神が表にあらわれるという事は、精神がことごとく天地に光っているということだが、皆、これを理解しない。とくに地上の主体となるべき人が、うかつにもまた理解せず落着がない、一軒の家族でありながら思い、おもいの考えを持っている、いつも争いのことばかりやっている。欲の世界をによって世界がおさめられる、これをもとにしてできたのが合気道で、合気道はいままでの武道とまるっきり違う、といって今までの武道を捨ててしまうのではない、これに息吹をあたえるのである、その上に各自が立ちべての科学のはじまりになっている。

武道を土台にして自己の体ですべてを産み出せ

武道をやるからといって、武道の事ばかりを考えてはいけない。皆なにごとも成せばなる、土台を持っているのだから、武道を土台としてその上に立って、各々が自分の体でもって、ものを産み出していかなければならない。その物を生み出す地盤に必要なもの、すなわち物とは武である、我々は武を産み出す造花器官である、大宇宙とはものを産み出すところのものであり、自分は、自分のもっている武を産み出す魂をみがかなくてはいけない。

（昭和35年9月号）

現出している、きれいな心になってしまえば何でもないが、しかしこれはようないなことではない。

天地の妙精力は合気道

我々の上には神があるとおもわねばならない、なぜならば永い間仕組んで出来上がった天や地、そこにある引力、これは天の気がずうっとさがってくる、天地の妙精力、つまり引力と引力との交流自分の魂をみなければならない、そして自分が神となってこの世の中をよくしていかなければいけない、神とは天にもあり、また自分の中にもある。そして自分が神となり、世のため人のために尽くさなければいけない。

一元の大御心をあらわすには、二元があらわれて、始めてすべてのものがあらわれる。これがすべての科学のはじまりになっている。

暑中お見舞い申し上げます

全日本合気道連盟
理事長　尾﨑　晌
常任理事　林　典夫
同　宮本鶴蔵
同　小林幸光
他一同

国際合気道連盟
理事長　ウィルコ・フリースマン
事務総長代行　コーリー・ヒューマン
財務総長　加賀　聡

東京都合気道連盟
理事長　藤城　清次郎
役員一同

北海道合気道連盟
会長　尾﨑　晌
理事長　佐藤圭史
事務局長　五十嵐隆行

オホーツク中湧別道場
道場長　尾﨑　晌
道場長代行　尾﨑かほる
〒〇九九―〇三三六
北海道紋別郡湧別町中湧別北町二二三
電話・FAX　〇一五八六―二―二四二八

東北合気道連盟
会長　日高　浩（岩手県）
理事長　船越光雄（山形県）
副会長　白川勝敏（宮城県）
同　清野和浩（福島県）
同　土田　稔（山形県）
同　米谷恵司（青森県）
同　北嶋貞好（秋田県）
世界が合氣で結ばれますように。

青森県合気道連盟
会長　米谷恵司
理事長　島田　隆
事務局長　山口　輝

秋田県合気道連盟
会長　北嶋貞好
理事長　平塚　悟

合氣道盛岡道場
道場長　吉田博徳
雲はいま夏の型なす

宮城県合気道連盟
会長　白川勝敏
理事長　吉田洋孝
事務局長　亀田　誠

大和合氣修練道場（神奈川）
宮城野合氣修練道場（宮城）
樋渡昭彦
鈴木博之
前田正士
合わせと和の心で稽古してまいります。

茨城県合気道連盟
理事長　飯島悦男
常任理事　稲垣繁實
同　桑原　隆
常任理事　五十嵐雅高
同　海老原弘一
同　大和田幸正
理事・監事一同

水戸合気会
水戸市合気道スポーツ少年団
会長・団長　飯島悦男
会員・団員一同

群馬県合気道連盟
会長　湯浅康平
役員一同

合氣道木部道場
道場長　木部克規
〒三七一―〇八五二
群馬県前橋市総社町総社三六〇四―一

合氣道修練道場自然館
館長　吾妻正義

合氣道明心会
会員一同

蓮田合気会
会員一同

合気道大宮道場
会員一同

大宮合気道倶楽部
会員一同
〒三三七―〇〇五二
さいたま市見沼区堀崎町
電話　〇四八―六八三―八六八一

浦和合気会
会長　林　昭男

志木市合気道連盟
合気道黎明道場　志木合氣会
代表　三輪　明
会員一同
ホームページ　http://shikiaikikai.main.jp

新所沢合氣道同好会
会長　山口裕之
師範　御手洗温麿
ホームページ　http://shintokorozawaaiki.jimdofree.com

千葉県合気道連盟
会長　髙橋嗣慶
理事長　寺本広道
役員・加盟団体一同

合気道花見川道場
道場長　齊藤周二

柏合氣会
会長　西川裕一
理事長　宮　等

葛飾合気会
会長　宮田哲哉
http://www.k-aiki.com/
和を尊び皆様方と共に稽古に励みます。

合氣道進藤道場
道場主　進藤芳子
〒一三六―〇〇七四
東京都江東区東砂二丁目三番二号

中野区合気道連盟
中野区合気道会
会長　松本　肇

鍬守道場
道場主　鍬守洋子
代表　高橋　右

荒川区合気道連盟
会長　酒井光雄
副会長　八巻　修

荒川合気会
会長　酒井光雄
副会長　八巻　修

城南合氣会
会長　塩崎省三

大田区合気道会
会長　尾﨑　晌
〒一四三―〇〇二四
東京都大田区中央五―一八―一
電話　〇三―三七五五―一二五八

神奈川県合氣道連盟
会長　松田良昭
名誉会長　武田義信
理事長　今﨑正敏
〒二四四―〇八〇五
横浜市戸塚区川上町四八六―七

暑中お見舞い申し上げます

合氣道研究会インターナショナル・本部
代表　武田義信
道場長　武田大雄
会長　松田良昭
〒二四四―〇八〇五
横浜市戸塚区川上町四八六―七
合氣の道をひろげ合いましょう！

合気道青葉塾道場
吹毛常磨
本田靖生
事務局　〒二二五―〇〇二一　横浜市青葉区すすき野三―二一一　藤パークビル二階　青葉教育企画センター
電話　〇四五―九〇二―一八〇八
合気道青葉塾道場　検索

合氣道五十嵐道場
道場長　五十嵐和男
〒二五二―〇一四三
神奈川県相模原市緑区橋本五―二〇―二

静岡県合気道連盟
理事長　石原克博
事務局長　西井信晴

愛知県合気道連盟
会長　鷹羽保夫
役員・加盟団体一同

尾張合気会
会長　滝本清三
会員一同

大手前学院合気道教室
道場長　岩崎一基
〒四五五―〇〇四四
名古屋市港区築三町三―六
電話　〇五二―六五三―〇七四五

三重県合気道連盟
会長　畝原正典
理事長　米川憲久

津市合気道連盟
会長　杉田憲司
役員一同
電話　〇九〇―八五五六―五四七一

京都合気会
代表　小山照雄
会員一同

滋賀本部
本部長　小川良紘
五套会長　平居忠男

合気道天心道場
天心道場ホームページ
天心道場インスタグラム
大阪市淀川区十三東一丁目一〇番八号
電話　〇六―六三〇四―八七一〇

和歌山県合氣道連盟
会長　九鬼家隆
役員一同
〒六四一―〇〇二一　和歌山県和歌山市三葛三六四番地
電話　〇七三―四四六―〇四四五

合気道熊野塾
心と体の健康の源は感謝と思い
稽古をしています。
畏敬の念を抱き合掌。

神戸せいぶ館
館長　中尾眞吾

相生會
堀井悦二

岐阜県合気道連盟

富山合気会
代表　島恵司
会員一同
電話　〇九〇―六二七一―二九四

滋賀県合気道連盟
会長　吉本邦夫
理事長　清水正男
副理事長　若林幹生

合氣道洗心館
館長　小口信一
電話　〇九〇―六七五八―七八六五
大阪にお越しの折にはぜひお
立ち寄りください。

合気道　恒心道場
道場長　大坂恒

合気道大阪道友会
会長　杉野喜浩

合気道連盟
名誉会長　窪田育弘
会長　藪内啓壽
理事長　田中利明
理事一同

奈良県合気道連盟
名誉会長　窪田育弘
会長　藪内啓壽
理事長　田中利明
理事一同

合気道正武会
岡山県合気道連盟
主席師範　壬生川堯一
〒七二一―〇九七三　広島県福山市南蔵王町五―七―一六
電話　〇八四―九四三―一八〇〇

鳥取県合気道連盟
米子合気会　鳥取合気会
倉吉合気会　合気道国府Club

広島県合気道連盟
理事長　渡邊祐司
aikido-hif.jp

山口県合気道連盟
会長　中村克也
電話　〇八二〇―五二―三二九七

高松合気会
会長　西原浩
会員一同
〒七六〇―〇〇一三
香川県高松市扇町一―二十三―三十八
電話・FAX　〇八七―八二一―八七〇四
http://takamatsu-aiki.secret.jp

合氣道敷島塾
名誉会長　工藤泰助
会長　橋本久
〒七七三―〇〇一五
徳島県小松島市中田町池ノ内二十三―三
電話　〇八八五―三二―二一八〇

熊本合気道連盟
代表　高本和宜
理事長　本田宏一

熊本合気会
代表　高本和宜
幹事　恒松千佳子
合気道場代表　多田広明

鹿児島県合気道連盟
合気道鹿児島道場

特定非営利活動法人
日本ミャンマー合気会
理事長　稲垣繁實
理事　安川英俊
東南アジア諸国の青少年育成を
支援しています。

央心会
会長　小野浩
副会長　藤谷護人
幹事　山嶋武
中村文子
勝田芳雄
東城あさ
広瀬篤
大沢正一

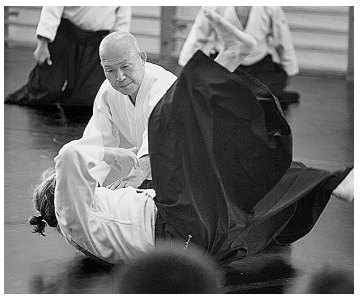
一般社団法人
合気道合心館
〒七九一―八〇二三
愛媛県松山市美沢二丁目一―二十二
電話　〇八九―九二三―四三三三
E-mail：aishinkan@mirror.ocn.ne.jp

公益財団法人
合気会茨城支部道場
道場長　植芝充央
相談役　磯山博
指導部　永島義道
総務部長　稲垣繁實
同　平澤憲次
指導部　大和田幸正
同　秋本英裕
同　磯山俊博
同　川上俊明

バルセロナ講習会

私（栗林）は、5月2日から7日まで、スペインの明修館道場（代表・ミッシェル・フェイレーン師範）主催講習会のためスペインのバルセロナを訪問した。

講習会は、3日夜から5日まで合計4回の稽古に110名が参加。バルセロナはじめスペイン各地、ハンガリー、ポーランド、イタリア、更にはアメリカ、カナダからも参加して下さった。また、日頃小生とも繋がりのある、ベルギー、オランダ、ノルウェー、フランス等ヨーロッパ各地からのメンバーも併せて、合気道を通じた国際交流をした。


栗林師範の指導

講習会の終了時には、去る5月23日にご結婚なさったミッシェル師範と、今回の講習会中に通訳を務めて下さったヴィセンテ氏を祝うサプライズも披露された。

ミッシェル師範の合気道に対する真摯な向き合い方がお弟子さん方にもしっかり浸透していて、とても気持ちよく講習を行うことが出来た。（本部道場指導部師範　栗林孝典）

台北で講習会

私（伊藤）は、3月29日から31日まで、台湾の台北市で講習会指導を行った。

講習会は土曜の午前午後、日曜午前、それぞれ2時間半ずつ行われ、協進会と台湾国内団体あわせて70名程が参加した。

今回2回目なので進行も円滑に進み、大変に日本語に堪能な通訳の方もいて、熱心な会員と充実した稽古をすることが出来た。日曜午後は、同会場内で送別会が行われ、参加者と懇親を深めることが出来た。（本部道場指導部師範　伊藤眞）


伊藤師範を中心に

ポーランドで指導

私（森）は、5月17日から19日までポーランドにて合気道合気会センターポーランド（CAAP）のセミナーを指導した。


森師範の抑え技

会場は、ポーランド南部ステラ・ビエシのヨーロッパ武道センター道場。会場は日本風の建物が集まった武道場を中心とした小さな村で、参加者にはお馴染みの場所である。ポーランド国内だけではなく、チェコ、スロバキア、ドイツ、そしてウクライナからも155名が集まった。

3日間で6クラスを指導。18日には団体創立10周年と代表のローマン・ホフマン氏の七段昇段を祝うパーティーも開かれた。

アットホームな雰囲気の中、参加者は皆セミナーを楽しんだ。（本部道場指導部師範　森智洋）

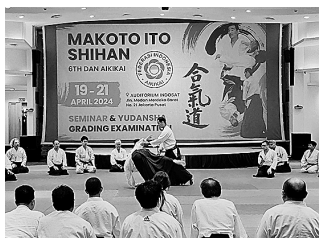
ジャカルタで指導

私（伊藤）は、4月18日から22日まで、インドネシア・ジャカルタで講習会指導を行った。

金曜に2時間、土曜4時間、日曜2時間と、計8時間の講習を行い、最終日に初段から四段まで、26名の審査を行った。

参加人数、顔触れは昨年とあまり変わりなく、200名以上がジャカルタ市内はもとより、バンドンやメダン、離島等から参加した。相変わらずの交通渋滞と、先日の選挙結果によるデモの影響も心配されたが、滞りなく講習を終えることが出来た。

イスラム教が国教で、国民の多くがムスリム。概してホスピタリティに溢れ、大変に気持ちよく過ごすことが出来た。今年は10月に代々木で国際大会も予定されており、多くの会員が来日するとの事で、東京での再会が楽しみである。（本部道場指導部師範　伊藤眞）



伊藤師範の指導

サンパウロ55周年演武会



ブラジルを中心に南米各地の合気道普及振興に長年にわたって尽力された、FEDERACAO PAULISTA DE AIKIDOの西田孚師範が、合気道人生55周年を迎えられた。

2024年6月8日から9日に、サンパウロ（ブラジル）で55周年を記念した演武、講習会は、ブラジル内外から約300名の参加を得て成功裏に行われた。

ソウル講習会


指導する梅津師範

私（梅津）は、5月31日から6月3日まで、大韓合気道会（尹大玄会長）主催の講習会のため韓国のソウルを訪問した。

同会からは韓国国内15道場より90名が参加した。

講習会はソウルYMCA内の柔道場を会場に、週末の2日間で1時間半のクラスが4回行われ、稽古は基本技を中心に展開した。今回3回目の訪韓だったが、参加者の動きは回を重ねる毎に良くなっている印象を受けた。また、若い世代の会員も目立ち、熱心に稽古に励んでいる様子だった。

現在、尹会長を中心にご子息である尹竣桓氏も韓国国内における合気道の普及、発展に大きく貢献しており、本部道場との繋がりをこれからも大切にしていきたいとの事だった。

会員の増加や指導者の育成などの課題はあるが、今後さらなる発展に期待したい。

（本部道場指導部師範　梅津翔）

マニラ講習会

私（伊藤）は、5月10日から13日まで、フィリピンのマニラに派遣され、マキリング国際合気道の主催する講習会にて指導を行った。

土曜と日曜にそれぞれ午前午後1時間半ずつの講習を行い、100名ほどが参加した。

フィリピン大学では合気道が体育正課として指導されており、白帯の大学生が多数参加、狭い室内で有段者と入り交じり、非常に活気のある稽古となった。国内の主要団体、サウジアラビアからも参加があり、夜は学内のレストランに集まり、様々な話に花を咲かせた。（本部道場指導部師範　伊藤眞）


伊藤師範の指導

カリフォルニア親睦会

私（日野）は、合気道親睦会サマーセミナーのため6月13日よりカリフォルニアへ渡った。

セミナーは、14日から16日までの3日間、現地指導者とともに15時間の稽古が行われた。アメリカ各州より137名が参集。そのうちオンラインにてインド、アルゼンチン、イングランド等から50名が参加した。

毎年開催地を変えながら行われ、今回はカリフォルニアであったが2019年に道主のお供で赴いた地であり、その時一緒に稽古した方々との嬉しい再開もあった。

コロナ禍で実施されたオンラインを含め5回目の講習会指導となったが、懐かしい面々も今回初めてお会いした方々も、共に合気道の和を広げていく仲間として交流を深めていきたいと感じた。（本部道場指導部師範　日野皓正）


元気な会員達

第14回国際合気道大会のお知らせ

下記のとおり、第14回国際合気道大会が開催されます。

1．期間：９月30日（月）～10月６日（日）
2．場所：
（１）国際合気道連盟総会及び講習会：国立オリンピック記念青少年総合センター（代々木）
会場の詳細は https : //nyc.niye.go.jp
（２）さよならパーティ：京王プラザホテル　会場の詳細は http : //www.keioplaza.co.jp
3．日程：
（１）国際合気道連盟総会（関係者のみ）：９月30日（月）～10月１日（火）　（２）講習会及びさよならパーティー：下表のとおり

	10月２日（水）	10月３日（木）	10月４日（金）	10月５日（土）	10月６日（日）
９:00～10:00	栗林　孝典	金澤　威	藤巻　宏	宮本　鶴蔵	道主講習会 （11:00～12:30）
10:30～11:30	菅原　美喜子	岡本　洋子	ミシェリーヌ　ティシエ Micheline Tissier	クリスチャン　ティシエ Christian Tissier	
14:00～15:00	入江　嘉信	小林　弘明	堀井　悦二	植芝　充央	さよならパーティー （15:00～17:00）
15:30～16:30	トニースマイバート Tony Smibert	ウルフ　エバノス Ulf Evenas	菅原　繁	演武会	
17:00～18:00	横田　愛明	浅井　勝昭	菅沼　守人		

※スケージュールは変更になる場合があります。

4．講習会参加費（税込み）

① 各日（５，６日を除く）午前のみ参加	￥3,000
② 各日（５，６日を除く）午後のみ参加	￥4,000
③ 各日（５，６日を除く）終日参加	￥7,000
④ ５日終日参加	￥4,000
⑤ ２～５日連続４日間参加	￥20,000
⑥ ６日道主特別講習会のみ参加	￥3,000
⑦ ２～６日連続５日間参加	￥23,000

※講習会には、公益財団法人合気会の会員であれば、どなたでも参加できます。
※講習会参加に当たっては「講習会参加申込書及び同意書」が必要です。次のＵＲＬから印刷し、所要事項を記入して受付にご提出ください。　sanka_doisho.pdf（knt.co.jp）
※参加費は、当日会場受付で現金（日本円）でお支払いください。（予約は不要です。）
※有段者の方は、国際有段者証をお持ちください。
※お支払いいただいた参加費は、返金に応じられませんので、悪しからずご了承ください。
※10月６日（日）の道主特別講習会及びさよならパーティーについては、準備の都合上、あらかじめ参加者数を把握いたしたく、次のＵＲＬから、ご回答をお願いいたします。ご協力をお願いいたします。
URL＝ｈｔｔｐｓ：／／ｘ．ｇｄ／Ｄ３ｔｐＬ

5．さよならパーティー参加費（税込み）
￥10,000
※さよならパーティーには、公益財団法人合気会の会員とその紹介者であれば、どなたでも参加できます。
※参加費は、当日パーティー会場受付で現金（日本円）でお支払いください。

各道場の昇段者

令和６年５月15日～
６月14日
（公財）合気会登録

【四段】
◆高知合気道グループ＝吉成文男◆参同会合気道京都＝新木隆二、O.Morvan◆谷神会＝平川満◆群馬合気会＝池田敬、宮永一真◆合気道研修会道場大阪＝福田秀仁◆合気道三浦＝浦嶋俊安、堊古留奈◆本郷台合気会＝吉井雅美◆青葉塾道場＝二村友幸◆等々力道場＝草間治郎吉◆萬葉塾＝野村昌司◆合気道大和武育会＝F.Guglielmino◆合気道和心会＝梅戸美知憲◆合気道広澤塾＝吹野淳一◆合気道香久山＝成田学◆小林道場＝J.Jovanovic◆神武館＝N.Ukhanova◆南大沢尾又道場＝柳田達也◆U.S.A. ＝D.Pierson、T.Ventimiglia、J.Nash、J.Thompson、篠田敏昭◆RUSSIA＝G.Bedzhanov、N.Ivanenko、D. Sushchev 、 S. Krivosheev ◆ SWITZERLAND＝T.Ziesche、H.Achberger、B.Wir◆UKRAINE＝S. Andreiev◆SWEDEN＝A.Almquist◆EGYPT＝M.Zaid◆FRANCE＝S.Latchmea◆MEXICO＝K.Davillad、R. Soto◆MOROCCO＝Z.Khallane、K.Atrach、A.Achadad 、 A.Aithemmou◆BULGARIA ＝ R. Movradinov ◆ GERMANY ＝ H. Dreyer、T.Dubel、B.Dodita、A.Congard◆INDONESIA＝A.Syaepuloh、M.Simanjuntak◆POLAND＝J.Cwiklinski、P.Kordeczka、S.Wiktor、A.Smaga、P.Dziewit◆ROMANIA＝C.Vlaescu、A.Ciomaga、C.Perianu◆中華民国台湾＝陳啓瑞

【参段】
◆白岡合気会＝井上由香◆山口合気会姫路大津道場＝和田保一◆参同会合気道京都＝新木美々、井上慎一郎◆愛媛合気道会＝阿部壽夫、生島尚、石丸英也、塩見政行◆谷神会＝山元則男◆群馬合気会＝榮野比・マルコ・アントニオ、森田和則◆合気道広島会＝川口隆司◆合気道武友会＝中谷明子、福田敦史、近江谷志緒◆本郷台合気会＝松本浩子◆合氣道子平塾蟹江道場＝森田由希子◆志木合気会＝依田智文◆順風会＝加藤久子◆深川合気会＝二宮孝雄◆神武館＝大西勉◆大阪武育会＝中山正晴、R.Daniel◆津合気道会＝斎藤紀章◆防衛省合気道連合会＝新名政喜◆熊谷合気研究会＝高野幸雄◆合気光林館道場＝長谷川清峰◆千住合気会＝水上隆志◆那須合気道クラブ＝石田要◆桑名市合気道サークル＝松尾光希也◆神武館＝O.Lavrentyev、K.Pankin◆小林道場＝I.Ginting、F.Fung、P.Pavlov、K.Gyupchanov ◆ PHILIPPINES ＝ G. Balmes 、 S. Posadas◆U.S.A. ＝G.Cannon、ジェイムス・レンウィック◆SWITZERLAND＝S. Kollischan、M.Capeder、R.Curau◆SLOVAK＝V.Milacek、M.Hladik、M.Sourada、B.Panek◆CZECH＝M.Padelek◆EGYPT＝T.Mohamed、A.Mohamed、E.Wahab、H.Ragab 、 M.Mostafa◆RUSSIA＝T.Aldeev、A.Pylaev、V.Gol'Dberg、D.Pazukhin、A.Pinchuk、V.Shumilova、A.Kudinov、N.Dundulis、G.Siukscius◆GERMANY＝H.Kruger 、 J. Rodrigues 、 N. Weizel 、 V. Micheilis、S.Schlingplasser、D.Unterkofler◆INDONESIA＝S.Agustino、A.Purvance、A.Walsh、Z.Algul◆PANAMA＝E.Ruiz、S.Vela、G.Medina、C.Ortega、J.Barletta◆韓国＝安甲在◆POLAND＝T. Szalbierz、R.Chobot、A.Karlowicz、A.Domiter、P.Sikora、P.Stupala、P.Fernand、R.Skwarek◆ROMANIA＝I.Cret◆AUSTRIA＝R.Kainz ◆ NICARAGUA ＝ A. Perez ◆ BULGARIA＝S.Mihaylov◆NEWZEALAND＝S. Janson ◆ MOROCCO ＝ B. Khmich 、 S. Hilali◆中華民国台湾＝朱恆昀、 翁明谷、謝佳倫

【弐段】
◆山口合気会姫路大津道場＝囲貴義◆一宮合気会＝岩田勝◆群馬合気会＝小林勇◆合気道広島会＝榎木勝徳、山口真佑◆広島合気会＝池本一樹◆新所沢合気道同好会＝下田敬一◆合気道三浦＝川端忍、漆田和彦◆合気道武友会＝林泰弘◆渋谷区合氣道同好会＝千葉千草◆順風会＝高橋里菜◆尚武館＝北野武平◆深川合気会＝樫村裕子、渡邊義康◆神武館＝仲野仁太◆青葉塾道場＝藤本遼、牧野和夫◆津合気道会＝廣瀬純子◆奈良合気会＝桑江佑弥、東真博◆入間幸武館道場＝松本涼平◆富士通＝初山茂康、谷澤哲◆防衛省合気道連合会＝山﨑久靖◆萬葉塾＝米川椋麻◆合気道松風塾＝木村克己◆五十嵐道場＝富張美徳◆三菱養和会武道スクール合気道塾＝斉藤伸太郎◆孝子道場＝高卉虎乃介◆合気道大和武育会＝F.Sudoso、F.Sapuppo◆流山合気会＝岡村純子◆合気道和心会＝ガルシア・バレンティン、藤谷和憲◆千住合気会＝福原学◆合気道香久山＝川口光、阿部祐歌◆那須合気道クラブ＝山口享久◆小林道場＝A.Setyawan、V.Kostic、J.Ukaj、N.Djurovic、Y.Lyubenova◆南大沢尾又道場＝塚田隆之介◆東京農工大学＝加藤翔平◆SWEDEN＝C.Svensson、A.Andersson◆SWITZERLAND＝M.Knaus、B.Swanepoel、G.Mancuso、K.Grunwald、N.Weber、B.Aeschlimann 、 A.Fritschi◆SLOVAK＝H.Fogada◆CZECH＝M.Skarek◆EGYPT＝M.Mohamed、M.Awad、M.Elkhateeb◆FRANCE＝N.Milliet、B.Kraak◆MEXICO＝F.Villafuerte◆MOROCCO＝A.Abdou、A.Souda、O.Errachdi、M.Sorouri、O.Hajjouji、A.Chatir◆PHIIPPINES＝P.Norrie、J.Ramos、N.Pinto、J.Miranda◆INDONESIA＝H.Tjeng、G.Jefferson、S.Lie、T.Kirana、G.Hadinegoro、R.Tanopo◆PANAMA＝J.Alvarado◆RUSSIA＝A.Tarasov、K.Stepanov、I.Likhachev、I.Kapkin、E.Kuznetsov◆ITALY＝M.Sgrulletti、L.Caroselli、L.Minotti、M.Stefano◆POLAND＝M.Kida、K.Kornak、M.Valent、M.Poswiata、PBiello、M.Kornas、M.Biniek、M.Galicki、P.Kazmierczak、M.Majchrzak、A.Ilenda、B.Arseniuk、I.Dzierzanowski、A.Mucowski、P.Kaczmarczyk、L.Wozniczka、M.Kubiak、T.Swider◆韓国＝李正熙◆GERMANY＝E.Breunig◆AUSTRIA＝T.Freudl◆ROMANIA＝V.Taulescu、A.Ladaru、E.Pirvu、E.Soare◆AUSTRALIA＝J.Howell、N.Teguhputri、J.Jonsen◆U.S.A. ＝C.Zorn、Y.Lewis◆BULGARIA＝I.Panayotova、S.Samardzhiev、L.Ivanov、V.Stefchev、L.Lazarova◆ SINGAPORE ＝ 陳惠忠、L.Goncalves◆中華民国台湾＝顔美人、張愷今、陳俊傑、黎瀚翔、巫仕軒、魏雨禪

【初段】
◆高知合気道グループ＝渡辺希恵◆青森道場＝吉澤忠臣、佐藤康広◆合気道奥州道場＝金田綜、高橋璃空、宮本悠里◆宮城根本道場＝櫻田雅之◆佐賀合気会＝蒲原留美◆合氣道子平塾蟹江道場＝木全亮貴、翁安那◆央名会春日井武道館＝谷口大平、新原爽巧◆神武館＝小藤徳子、前野沙織◆青葉塾道場＝桑原正成◆合氣道洗心館＝西村拓真◆多摩合気会＝赤池史子、高橋雄一◆大阪合気会＝P.Florian、渡邊華子、辻太志、三上政彦◆大阪武育会＝新居洸生◆大塚道場明道館＝吉村彰浩、小山亮◆土井道場＝富永理央◆奈良合気会＝山口咲代子、丸瀬伐折羅◆長谷川道場＝冨澤克希◆孝子道場＝森口威◆合気道大和武育会＝G.Longo、 G.Rocca、A.Luca、L.Salvekini◆流山合気会＝久木田茜◆合気道和心会＝鹿嶋泰孝、山田修三、山田実季◆合氣道立志館＝松本晴子、松本規之◆千住合気会＝張慶志郎◆オリンパス合気道部＝竹内宏範◆三重県武道振興会合気道教室＝若林弘昭◆那須合気道クラブ＝昔功大◆合気道藤戸台＝塚結月、上田尚宏、冨田依愛◆神武館＝A.Shleev 、 A. Rudyaga 、 Z. Kristaleva 、 K. Makhkamov、T.Stomachenko、I.Musienko、A.Grigorashvili◆堀越道場＝A.Vasilyev、Y.Savin、I.Kenzhaev、M.Shafigulin、E.Veselova◆小林道場＝A.Dananjaya、D.Permadi、I.Hikmawan、J.Permadi、N.Sudjiat、P.Adji、P.Djajadiputra、R.Hariyanto、T.Dewanto、D.Radmanovic◆蕨尾又道場＝柳慧伍、伊藤光希◆杉並学院＝坂本美月、落合優斗、北口颯太郎◆兵庫県立東播磨高等学校＝小坂海輝、山城陽琉、佐伯優成、大上真央、野村珠里、塩竈葉月、髙瀬駿大◆関西大学体育会合気道部＝鴫浜由、谷淩輔◆広島大学＝石山昴、迫本翔司、髙間楓、奥村真琴、三苫朱里、本同夏音、元谷隆太郎、麻生隆浩◆広島大学霞合気道部＝清水慎之介、山﨑美侑◆甲南大学＝岡本翔真◆三重大学合気道部＝鈴木孝典◆大阪教育大学＝小林愛◆東京農工大学＝福島綾子◆U.K. ＝H.Nguyen、M.Kennedy◆U.S.A. ＝R.Harwood、S.Gross、C.Williams、J.Benner、D.Ng、I.Anderson、D.Brown、E.Browsh、D.Araktchiev、N. Nguyen 、 A. Chasovskiy ◆ SWITZERLAND＝M.Simnacher、T.Ofner、C.Stalder◆UKRAINE＝R.Melnychenko、S.Haidarzhi、A.Vcherashnyuk、K.Iryna、P.Volodymyr、H.Kyrylo、I.Yurii◆PHILIPPINES＝M.Clauor、J.Cruz、D.Batalla、J.Sulit、M.Feliciano、J.Carreon、R.Elopre◆SLOVAK＝L.Bohun、J.Trtik、P.Mader、R.Kallerova、M.Mikuska、R.Stoszek、L.Ptacek、M.Kubis、D.Trochta、R.Krupicka、P.Maierova、E.Kohoutova、J.Kotrc、P.Blazek◆AUSTRIA＝G.Kratochwill、C.Herzl、A.Duda◆SWEDEN＝T.Tjader◆CZECH＝E.Eminov、K.Senkova◆EGYPT＝Y.Mahmoud、F.Abdelaziz、M.Abdelaziz、M.Zakareya、A.Shoaip、S.Mahmoud、Y.Maamoun◆FRANCE＝R.Munnee、L.Lavorel、B.Delacotte、F.Lamanda、M.Vincent◆MEXICO＝G.Lopez、S.Perez、I.Lingow、A.Garcia◆FINLAND＝K.Lawson◆MORROCO＝O.Riad、M.Dkhissi、L.Nouhi、M.Chebli、L.Chebli、R.Hafid、M.Abaouss、A.Bouzari、H.Oumoulid、A.Driouch、R.Kechairi、A.Akharaz、M.Lemsouni、 A.Benlachqar、 W.Boutmazourhte、Y.Challigui、O.Majid、A.Alaioud、C.Ezzakate、M.Ihdina、F.Quawti、H.Tijani、O.Akarid、S.Khatib、S.Aziz、M.Nadi、H.Khodri、 Y.Driouich、 A.Ebenaimine、 Z.Ghaiti、C.Baba、S.Ijassi、B.Boudergane、B.Lakoui、H.Debbagh、M.Idrissi、F.Maalem◆RUSSIA＝M.Osmonalieva、I.Tokoeva、V.Cherney、A.Yausheva、N.Ismailov、E.Torobekov、A.Shikaeva、N.Abitov、M.Nuraliev、D.Klykov、I.Gorovaia、A.Matveev、D.Ivolgin、E.Saletckii、A.Dmitrichenko、D.Kornilov、D.Sergeev、A.Makarov、A.Makarova、A.Mamontov、A.Gumennyi、I.Tarbeev◆GERMANY＝K.Pfingsten 、 D.Kruglyakov、F.Schuerer、D.Greiderer◆MALAYSIA＝X.Kam◆INDONESIA＝I.Sutanto、D.Widyopurnomo、R.Anggita、R.Wijaya、N.Audrey、G.Frolencia、I.Darmadi、H.Susanto、F.Horiando、Y.Sulaiman、H.Setiadji、R.etiadji◆韓国＝沈揆勳、吳成玟、崔熙律◆ITALY＝C.Pista、M.Allegrini、G.Caricato、L.Federici◆BULGARIA＝D.Djordjevic、D.Boyanov、I.Panayotov、L.Drumeva、S.Muhammad◆ISRAEL＝K.Beygelman、E.Polonsky、N.Gershonovitz◆AUSTRALIA＝J.Smith、M.Nguyen、M.Shevlin、T.Athans◆POLAND＝P.Chumsilpsiri 、 J. Rudnicki 、 P. Blazynski 、 C. Krzysiak、M.Luczak、M.Kielanowski、P.Bilski、P.Kosztowniak、M.Kabzinski、S.Ruby、E.Jones、A.Wilczynski、O.Tverdokhlib、 W.Lewandowski、 L.Kozlowski、R.Moskal、M.Chrzanowska、M.Jablonski、K.Noinski、W.Jachimowicz、F.Dynak、P.Kwiatkowski、K.Posluszny、K.Studzinski、W.Turek、Z.Baranowski、G.Pisarski、S.Pisarski、W.Kieszek、O.Leszczewicz、J.Dratwa、P.Szewczyk、A.Morawska◆ROMANIA＝P.Butaru、T.Ghencea、C.Oltei、T.Ionescu、M.Popovici、M.Lupa◆NICARAGUA＝J.Ulloa、J.Cano◆中国＝陳健麒、劉康平、許嘉慧◆SINGAPORE＝W.Tan、 李睿恒、C.Ong◆LEBANON＝M.Tawk、N.Haddad◆NETHERLANDS＝B.Pesalj、 H.Rienks、O.Khryptul◆BULGARIA＝M.Pelov、S.Shopov、A.Aleksandrov、V.Atanasov、Y.Dimitrova ◆ NEWZEALAND ＝ M. Winfield、 J.Inkson◆中華民国台湾＝呂惠琴、吳郁慈、林裕閔、楊俊伊、林松濤、張登奕、葉耀仁、楊啟章、張志維、尹中鉉、郭睿桓、李巽、石文堅、黃于庭、黃曖慧、林奇穎、鄒承君